

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

あいの実 ぷらむ
11名 回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	6		指定基準に基づいて、指導訓練スペースを確保している。 コロナ禍での対応として、利用者を2か所に分ける等密を避けるよう努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	1	1	現在、適切な人員は確保されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2		可能な限りバリアフリー化に努めている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	2	1	日々の課題点をノートに書き出し全員で共有する。 問題点や疑問点を出しあい、改善するように努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	1		可能な範囲で保護者の意向に沿えるようにしている。 一定の保護者には評価表をお願いしているが、全保護者の意向を拾い上げるまではしていない。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	4	1	公式ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	3		他の専門職と連携を取りながら、医療福祉の観点においてサービスを提供できるように努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			全ての職員に初任者研修を取得するように努めている。 随時、スキルアップの為に研修も行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1		定期的にご利用者のアセスメントを取りながら、看護師やスタッフと共に情報共有しサービス計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	1		標準化されたアセスメントツールを使用している。 子どもやご家族の意向も考慮に入れるように努めている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	4		イベントごとに、チームの責任者を中心に行なっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		季節に合わせたレクリエーションを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	2		利用時間の変更に合わせて、事前に活動内容を話し合い活動している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2		個々にあったサービスを提供できるように努めている。 運動面においては、PTの指導を受けながら計画を作成している
	15	支援開始前または終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われる、または行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	7	4		開始前にミーティングを行い、前回の振り返りや課題について検討している。 その日の配置及び担当を割り振り、個々の注意事項や支援内容を確認している。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		当日の担当者が支援記録を記入し、改善点を上げ改めるように努めている。
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			定期的にモニタリングを行い、職員間で情報共有しながら見直しの必要性を判断している。
18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	4		今後、ガイドラインの周知に努めていく。	
関係機関 や保護者	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1		児童発達管理責任者が同席している。
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1		事前に、行事予定や時間の変更等の情報を受け取り対応している。 またデイサービスで気になる点があれば、担当の先生と情報を共有しながら対応している。
	21	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10		1	家族から、主治医による疾病等の情報を受け取り看護師が責任を持って管理している。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	3	1	以前ご利用頂いていた利用者を通じて、他の事業者との連携、相互理解に努めている。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	1		施設内での様子等の情報を伝え、移行後がスムーズに運ぶように努めている。

この連携	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	5	1	外部研修に積極的に参加し、情報共有やスキルアップに繋げている。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	4	今後、機会を増やせるように検討中。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	6	2	参加している。今後情報の共有を丁寧にしていきたい。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		送迎時に保護者とスタッフ間でお子さんの様子や情報交換をしている。また、お会いできない場合でも連絡帳で情報共有や必要事項を伝えるように努めている。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	4		現在は未実施。今後ペアレントメンターについて理解を深めていければと考えている。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10		1	担当者が事前説明を確実にしている。質問や相談等は随時対応している。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	2		定期的な面談の実施やスタッフとの交流を通し、子育てのストレスを抱えることがないよう支援を行っている。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	6		保護者会を年1～2回実施している。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		対応マニュアルを作成している。保護者に担当者を伝え、迅速に対処できるように努めている。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			公式ホームページに、最新ニュースやお知らせを発信するようにさらに務める。
	34	個人情報に十分注意しているか	11			個人情報を含む書類は施錠付きロッカーに保管し、社外に持ち出さないようにしている。ミーティングでも秘密保持に努めるように注意喚起している。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		個別化を図りながら、利用者にあったサービスを提供できるように努めている。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	3	開かれた施設を目指し、随時施設見学等の対応は行っている。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1	1	マニュアルを作成し、随時研修を行い周知徹底に取り組んでいる。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2	2	可能な利用者には参加して頂きながら、定期的に避難訓練を実施している。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			随時過去の事例や、倫理原則を振り返りながら研修を行っている。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	2		現在当施設の利用対象者が、重症心身障害児・者のため拘束を行う状況は生じていないが、今後必要があれば随時対応していく。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11			保護者からの指示に基づき、食事やおやつ前に看護師、リーダーを中心に注意徹底している。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1		実際の事例をまとめ情報共有し、ミーティングの際にケーススタディを行っている。